

民商だより

須崎民主商工会

〒785-0034 須崎市大間本町11-20

TEL 0889-42-5201 FAX 0889-42-9240

メールアドレス sminsyo@ybb.ne.jp

持続化給付金 申請を

申請済74名 (新2名)
 受給者69名
 7050万円
 準備中8名
 相談1名
 (12/18現在)

持続化給付金

申請期限

来年1月15日まで
 確認し申請しましょう

新型コロナウイルス対策 日本政策金融公庫前週決済

融資3人980万円

内一人は追加融資280万円
 新型コロナウイルスの影響を受けた会員さん、会外の方を含めて、この間持続化給付金等々の支援策を活用しています。(3人1700万円)
 日本政策金融公庫は、特に無利子、低金利で据置期間も3年位あり、コロナに伴う経営難のもとでは活用は生きた資金繰りです。
 活用することをお勧めします。
 持続化給付金の申請等については、右記の通りです。

飲食業2名が融資獲得確定

銀行融資に不安
 ▼Aさん、居酒屋を営んでいるが、顧客が大きく減少し、持続化給付金や自治体の給付金等受給したが焼け石に水で、金融公庫の融資を200万円受ける。
 (銀行に融資申し込み不安)
 ▼Bさんは、資金繰りを必要とし、S銀行に500万円申込、概ね融資の確約がされ、書類を

殆ど整えた時点で断られ。民商に來局し憤りを訴えていました。(公庫の件少し話していた) 会員さんとともに、事務局として、S銀行に怒りを覚えまして。
 このコロナ禍において、地域の金融機関の責務が果たせないとは遺憾です。
 ▼少し話は変わるが、菅首相は、地方銀行の統廃合を目論んでい。中小企業にとって、地

コロナに伴う 県協力金について

休業協力金・営業時間短縮の協力金の概要が、裏面に掲載されています。
 裏面を参照してください。
 申請に向け対応
 店舗に、休業・時間短縮等の状況がわかる標示の展示を3会員が始めました。

方金融機関は事業継続において不可欠。統廃合は絶対許しては行けないことです。
 話を戻し。Bさんは、日本政策金融機関に700万円申込、12月16日、500万円確定の連絡が。喜びの声が民商事務局に届きました。手を握り合い感激しました。(空想の中で)

追加融資で概ね満額
 ▼Kさんは、8月「持続化給付金」と融資の要求で入会、双方が獲得できていました。しかし、融資額において、700万円の申し込み、融資額は400万円でした。不足額について、複数の金融機関と交渉するも厳しいものでした。そこで、金融公庫に、再度直談判。追加融資280万円が。ほぼ満額、努力が実りました。喜び蔓延で感謝の電話が!

獲得融資額
 5件 268万円

年末調整学習班会の開催

(源泉徴収書作成)

コロナの関係もあり、事前予約にします。電話を!

【日時】
 12月18日(金) 午前10時から12時まで 終了
 12月22日(火) 午前10時から12時まで
 12月24日(木) 午前10時から12時まで
 *1月の日程は調整中(次週に)

【場所】 須崎民商事務所

【持参するもの】
 ① 税務署からの年末調整の書類
 ② 昨年の賃金台帳又は給与明細
 ③ 生命保険等の控除証明書
 ④ 印鑑・筆記用具

不明な点がありましたら、事務局までお電話ください。

今週号の見どころ
 商工新聞(10面)
 「一本釣り」だけ毎日仕入れる、カツオ料理が自慢
 高知民商 西森幸生・鈴子さん(遊食房家「座・えん楽」)

◆お知らせ◆
 *19日行動
 12月19日(土) 16時~17時
 国道ファミリーマート前
 年末年始休暇について
 ◎ 仕事納め 12月25日(金)
 ◎ 仕事始め 1月4日(月)

私ことになりませんが、「欧州で武者修行した異色の大将」西森幸生さんは、後輩であり、友人で、誇りに思っています。
 御ひいきに、よろしくお願ひします。
 (須崎民商 西森克記)